

# TEIJIN

## 帝人株式会社



国際大会参加時の  
会社支援

### 障がい者バドミントン 河端 浩伸選手への支援

帝人株式会社に平成12年、障がい者バドミントン選手である河端浩伸さんが入社。現在、事業所で人事業務など実務面を一手に担っている。中学時代のクラブ活動でバドミントンに出会い、高校時代より競技人生をスタート。職場では、丁寧に確実な仕事ぶりに、周囲からの信頼が厚い河端さん。幅広い知識と経験を活かし、後輩の指導はもちろん、周囲のメンバーをサポートしてくれる頼もしい存在だ。一方、河端さんが国際試合などの遠征で長期不在の時は、安心して試合に臨めるよう、事前に業務を分担し、サポートしている。

過去、河端さんは日本代表として国際大会に参加しているが、遠征費用など多額の個人負担が発生することがあった。同社人財部は、現行の規程の取り扱いのままでは支援ができないと、他社の状況を調べ上げ、支援内容を検討。平成27年の世界大会出場時から10万円/回を上限に、会社として費用負担する制度を創設し補助を行った。

また、会社の有志のメンバーによるカンパも実施。東京2020パラリンピック競技大会を目指す河端さんを会社全体で応援している。



職場での河端さんの様子



今日もこれから練習に励みます！



所在地  
千代田区

業種  
製造業

総従業員数  
約 16,000 名

はじまる 広がる 健康職場

#### 帝人グループ 健康ウォーキング

社員及びその家族の健康増進（心身のリフレッシュ）、生活習慣病予防のための行動変容アプローチ、職場・家庭内のコミュニケーション活性化等を目的に、毎年10月にグループ一斉実施。ゲーム感覚で世界遺産巡りや東海道53次の旅等のテーマに沿って、歩数やミニ日記をシステム入力しバーチャル体験するもので、個人・チームの優秀者、役員の前後賞者などを表彰している。

#### 強化月間も設定 「ラジオ体操」

国内の主要拠点で、始業前や昼食後、15時のタイミングなどで、ラジオ体操の音楽を流し、ラジオ体操を推進。10月には「ラジオ体操強化月間」と銘打って、健康ウォーキングとともにラジオ体操を推進した。



#### ① 全国高校サッカー選手権大会への協賛

平成3年から「全国高校サッカー選手権大会」に協賛。平成8年からは、各都道府県代表校に同社の人工皮革を使用したサッカーボールを寄贈している。



#### ② 厚生施設の社内外への開放

日野市にある東京研究センターでは、テニス部が参加している社会人テニス大会等の会場として、テニスコートを開放。他県の事業所等でも同様に、社内施設を社員及び外部利用者（官公庁・地域・学校団体等）へ開放している。

#### ③ 新入社員歓迎 社内スポーツ大会

東京研究センターでは、新入社員歓迎を目的に、毎年5月から6月にかけて社員約400名全員を4組に分けて、組対抗のスポーツ大会（種目はインディアカ、卓球、ドッジボール、大縄跳び、玉入れ、リレーなど）を開催。



### その他の 取組

#### STAFF'S VOICE

帝人では、スポーツを通じた社会貢献として、全国高校サッカー選手権大会への協賛、障害者スポーツ・少年サッカーの支援などに力を入れてきました。また、社内でもスポーツ活動が盛んで、ウォーキングや各地区でのスポーツ大会、ラジオ体操の実施により、社員の健康増進に努めています。

「出来ることから始める」をキーワードに今後も新たな活動を展開してまいります！